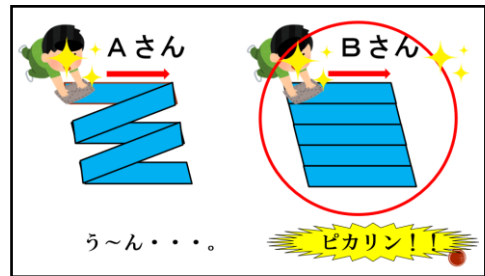




校長先生の挑戦2：そうじするのは何のため？

6月1日の全校集会「校長先生の挑戦2」では「掃除するのは何のため？」という話をしました。「掃除とは何をすること？」と聞かれたら、一体、何と答えるでしょうか？ほうきで掃く、雑巾で拭く、ちりを取る等の答えが返ってくると思います。方法としてはそれで正解なのですが、例えば、右図のAさんとBさんは、同じように、5回



拭いているにもかかわらず、その結果はだいぶ違ってしまっています。大切なのは、「何のため？」という目的を明確にもつことだと思います。掃除の目的は【きれいにすること】。それを忘れなければ、Aさんのように中途半端になることはありません。



また、【きれいにすること】という目的を明確にもつことで、ほうきで掃く、雑巾で拭くといった固定観念から離れることができます。「掃除機で吸う」「コロコロで取る」「見えない菌やウイルスさえも除去する」といった今ある様々な掃除の方法は、【きれいにすること】という課題に柔軟な発想で取り組んできた先人の知恵の集積とも

言えます。物事に対して「何のため？」と、目的を明確にもとうとする姿勢は、イノベーションが求められるこれからの世代に不可欠な資質なのではないでしょうか？

「子どもたちが学校で教室を掃除する」この見慣れた風景は、実は世界では少数派だといえます。アメリカ等では、清掃員が校舎内を掃除します。子どもたちは、清掃員が掃除してくれるとわかっているのに散らかし放題、きれいにしようという気持ちなどありません。サッカーのワールドカップでは、会場のゴミ拾いをする日本人サポーターの姿が話題になりました。野球の大谷選手が行うグラウンドでのゴミ拾いもしばしば話題になります。「清掃員がいるのに、日本人は、一体何故、ゴミ拾いをするのか？」



日本の子どもたちは、掃除や給食当番、係活動等を自分たちで行っています。一見、勉強とは関係ないこれらの活動を学校で行うのは、一体、「何のため？」なのか。子どもたちは、これらの活動を積み重ねながら、「他の誰かにやってもらうのではなく、自分たちの手で世の中を良くしていこうとする心」を、日々、身に付けています。

清掃活動をして気付いたこと



6月3日には、地域に出での清掃活動を行いました。6年生は、桜ヶ丘方面。5年生は、中平野方面。4年生は、岩崎方面。そして、1～3年生は、学校敷地内の清掃をしました。最もゴミが多かったのは公園でした。「きっと誰かが拾うだろう。」という気持ちが働くのかも知れません。

誰かが落としたゴミは、誰かが拾わない限り、きれいにはなりません。「ここにゴミが落ちています。」と声高に叫ぶだけの人ではなく、無言で拾える人、サッカーの日本人サポーターや野球の大谷選手のように、ゴミを拾う事に自分なりの価値を見いだせる人になれるといいですね。

引き渡し訓練、御協力ありがとうございました。

5月29日に、風水害を想定した引き渡し訓練を実施しました。ゲリラ豪雨や落雷といった不測の事態への備えは年々重要度を増しています。27日から28日にかけての線状降水帯注意報発令の際にも大きな緊張が走りました。それも踏まえ、5月30日には、警報発令時の対応について、年度当初のものに変更を加え、新たに発出させていただきました。御理解と御協力の程よろしくお願い致します。



プール開き。みんな泳げるようになるといいね！



6月4日は、プール清掃。6月13日は、プール開きがありました。暑い夏の水泳の授業は、子どもたちにとって、とても楽しみなものの一つです。得意不得意はあるものの初めは、頭からシャワーをかぶることさえ怖くて泣いていた子どもも、水に顔をつけられるようになり、ばた足や面かぶりを経て、それなりに泳げるようになっていきます。

水泳の授業は、学習指導要領に定められた学習内容であるにも関わらず、水ならではの事故の心配は勿論、天候や水質管理の問題、水着のジェンダーやプールの老朽化まで、実施するだけでも大きなストレスが伴う現状があります。

それでも「人は、鳥のように飛ぶことは難しくとも、魚のように泳ぐことはできる（潜りっぱなしは無理ですが）折角だったら、そんなお魚気分も味わってみたい」それくらいの大らかな気持ちで取り組んでいけたらと思います。



「お仕事魅力発見訪問」働くことについて考えました。



6月21日に、6年生の「お仕事魅力発見訪問」学習がありました。この学習は、子どもたちのキャリアに対する意識の高揚を目的とするものです。小学校でのキャリア学習と言えば、講師の方を呼んでお話を聞くというのが通常ですが、本校では、より主体的な学びとなるよう、子どもたちが3つの班に分かれて、「京屋酒造」、「日南山形屋」、「ことろど」の3事業所を訪問し、インタビューをしたり、

その様子をタブレットで動画撮影したりして、調べたことをまとめていきます。

この日は、NHKや日南テレビの取材も入り、インタビューや動画撮影をしている子どもたちの様子が、広く、市内、県内に紹介されました。

6月28日の参観日には、作成したレポートをもとに調査結果を発表することになっています。自分の名刺を作成し、緊張しながら訪問した事業所で見聞きしたものや、感じたことをもとに、一体、どんな発表をしてくれるのかとても楽しみです。昨年度に引き続き、快く協力していただいた3つの事業所様には、改めて、深く感謝申し上げます。



7月の行事予定

1日	全校集会	22日	終業式
5日	油津小との交流（5年）	23日	個人面談（～25日）
16日	着衣泳		

